警察署への届出が「物件事故」扱いの場合など人身事故 扱いの事故証明が発行できないときに必要な書類です。

(表面)

		人多事故証明書入			記載例	Ú	
	保険会社 御中			L			
	Nの交通事故証明書が の交通事故証明書が					1	
(AB-00X)		、検査通院のみ				,	
	~	、短期間で治療を					
理由	•	所 (駐車場、私					
※ 放当する項目 にこのをしてく	○ 事故当事者の	事情(理由を具	体的に記載して<	(ださい。)			
ださい。 ※ 複数に該当す	〔理由〕]	
を場合は、すべ てに0句をして		bを具体的に記載	してください)			:	
(SER	[理由]	3 (2 14 8 3) (- 20 4)	0((/,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			: l	1
						j	
◆ 警察 へ、	事故発生の届出を	行っている場合に	は、以下に記載	してください	la .1		1
医出聲祭 。	00 **	00	蜀 出年月日。	00 #	O # O	8	
		(判明している場合)					
	·	**********					
表面へ >		が発行されていない! 集団の事故当事者、発				²⁴)	1
人身事故の	ない場合に限り、 事実を確認するため	「國の事故当事者、美 、関係者の記名	・押印をお願い ・押印をお願い	⇒を記 入してく 少ます。 □	ださい。	_	l
人身事故の3 ◆ 上記理由	しない場合に限り、 8 事実を確認するたる により人身事故証	類面の事故当事者、終 5、関係者の記名 明書は取得してい	8生日時、発生場所 • 押印をお願い 1ませんが、人身	等を記入してく /ます。 。 事故の事実に	ださい。こ	J	
人身事故の3 ◆ 上記理由 ○ 当事者	しない場合に限り、 8 事実を確認するたる により人身事故証	機関の事故当事者、美 力、関係者の記名 明書は取得してい 住所 〒 〇〇	* 押印をお願い * 押印をお願い ・ 津 ・ 押印をお願い ・ ・ ・ 一 ・ ・ ・	等を記入してく /ます。 。 事故の事実に	ださい。	J	
人身事故の ◆ 上記理由 ○ 当事者 ○ 目撃者	でい場合に限り、 事実を確認するため により人身事が証	類面の事故当事者、美 か、関係者の記名 明書は取得してい 住所 〒 〇〇	* # # # # # # # # # # # # # # # # # # #	等を記入してく /ます。 。 事故の事実に	ださい。 相違ありません。) 年 ⁰ 月 ⁰ E	J 8-1	
人身事故の3 ◆ 上記理由 ○ 当事者	【ない場合に限り、更 事実を確認するため により人身事が証)。	東西の事故当事者、美 か、関係者の記名 明書は取得してい 住所 〒 〇〇 一〇〇十 氏名 〇〇	* 注目時、発生場所 * 押印をお願い! ・ 押印をお願い! ・ 計量を表現 ・	●を紹入してく 」。 事故の事実 に ・記入日 ^{○(}	ださい。 相違ありません。) 年 ⁰ 月 ⁰ E	J	
人身本故のの ◆ 上記理由 ○ 当事者 ○ 目撃者 ○ その他() ※ 該当ずる	ない場合に限り、動 字を確認するため により人身事が部 により人身事が部 り 。 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	「「「	#生日時、発生場所 * 押印をお願い(・ 押印をお願い(・ 大身 ・ 一〇〇〇〇 「〇〇世T1-2-3 (000) 0	事を記入してく 少ます。 事故の事実に 記入日 〇〇	ださい。 相違ありません。 〇年〇月〇日	J □ 3 □ 3 □ 3 □ 3 □ 3 □ 3 □ 3 □ 3 □ 3 □ 3	
人 身本故の ◆ 上記理由 ○ 当事者 ○ 目撃者 ○ その他 (※ 放当する ○ (注) 当頃は、報話 吾、福託者	ない場合に限り、更 事実を確認するたる により人身事が証 により人身事が証 のをしてください。 はないののが、またはほ はなどいの方、またはほ	製画の事故当事者、身 5、関係者の配名 明書は取得してい 住所 〒 ○○ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	R 生日時、発生場所 ・押印をお願い ・押印をお願い 小ませんが、人身 〇〇〇〇〇 「〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	等を終えしてく 少ます。 事故の事実に 記入日 〇〇	ださい。 相違ありません。) 年 ⁰ 月 ⁰ E	」 - 1 - 2 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3	
人 身本故の ◆ 上記理由 ○ 当事者 ○ 目撃者 ○ その他 (※ 放当する ○ (注) 当頃は、報話 吾、福託者	ない場合に限り、制 事実を確認するため により人身事が証 により人身事が証 同目に、 即をしてください。 場合を求める例が、優別	製画の事故当事者、身 5、関係者の配名 明書は取得してい 住所 〒 ○○ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	R 生日時、発生場所 ・押印をお願い ・押印をお願い 小ませんが、人身 〇〇〇〇〇 「〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	等を終えしてく 少ます。 事故の事実に 記入日 〇〇	ださい。 ・・ 相違ありません。 年	」 - 1 - 2 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3	
人 身本的の	ない場合に限り、更 事実を確認するたる により人身事が証 により人身事が証 のをしてください。 はないののが、またはほ はなどいの方、またはほ	域の事故当事長。	R 生日時、発生場所 ・押印をお願い ・押印をお願い 小ませんが、人島 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	等を終えしてく 少ます。 事故の事実に 記入日 〇〇	ださい。 ・・ 相違ありません。 年	」 - 1 - 2 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	
人 身本的の	ない場合に取り、ままを確認するためにより人身事故証 により人身事故証 即をしてください。 調目に、 でというのでは、 はでよりのでは、 はなどいのか。 にはは はなどいのか。 にはは はなどいのか。 にはは はなどののか。 にはは はなどののか。	域の事故当事長。	発生時、発生時所、 ・押印を表願い ・押印を表願い ・ 一・	等を終えしてく 少ます。 事故の事実に 記入日 〇〇	ださい。 ・・ 相違ありません。 年	」 - 1 - 2 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	
人 身本故の ◆ 上記理由 ○ 当事者 ○ 目撃者 ○ その他 (※ 該当する ○ 注:) 当順は、規 ● 通転者 合には、規 ● を社応用順)	ない場合に限り、更 事実を確認するたる により人身事が証 により人身事が証 関目に、 関目に、 資を求める例が、関連 なよりの方、または自 減を受けた例の方、または自 減を受けた例の方、または自 減を受けた例の方、または自	映画の事故当事長。	発生時、発生場所 ・押印を表験い ・押印を表験い ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一	等を終入してく 「本す。」 事故の事実に 記入日 〇〇	ださい。 相違ありません。 年 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	日 一	
人会事故の ◆ 上記理由 ● 当事者 ○ 日撃者 ○ その他 (※ 飲当する ※ 飲当する (注) 当頃は、報 ・ これ、別 ・ 会社使用順)	国の は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	「「大」「「大」」 「「大」」 「「大」」 「「大」」 「大」」 「大」」 「	発生時、発生時所 ・押印を設備いい ・押印を設備いい ・押印を設備いい ・フロー・フロー・フロー・フロー・フロー・フロー・フロー・フロー・フロー・フロー	等を取りしてく ます。 : 事故の事実に : 記入日 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	ださい。 相違ありません。 年 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	要です。	
人会事故の ◆ 上記理由 ● 当事者 ○ 日撃者 ○ その他 (※ 飲当する ※ 飲当する (注) 当頃は、報 ・ これ、別 ・ 会社使用順)	ない場合に限り、更 事実を確認するたる により人身事が証 により人身事が証 関目に、 関目に、 資を求める例が、関連 なよりの方、または自 減を受けた例の方、または自 減を受けた例の方、または自 減を受けた例の方、または自	「「大」「「大」」 「「大」」 「「大」」 「「大」」 「大」」 「大」」 「	発生時、発生時所 ・押印を設備いい ・押印を設備いい ・押印を設備いい ・フロー・フロー・フロー・フロー・フロー・フロー・フロー・フロー・フロー・フロー	等を取りしてく ます。 : 事故の事実に : 記入日 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	ださい。 相違ありません。 年 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	要です。	
人 身本故のは ◆ 上記理由 ● 当事者 ● 目撃者 ● その他 (※ 放当する (注)当頃は、報音(2) 第一名(2) 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	国際自に限り、 事実を確認するため により人身事的証明 関目に、 即をしてください、 調を求める局が、質が ほんとり入事をから 調を求める局が、質が ほんとり、または 調を求めるのすべている。 あきずる口のすべている。 をおり、更かの理由	順向等数当事長・多 5. 関係者の記名 明書は取得してい 住所 〒 ○ ○ 一 氏名 ○ ○ ○ 3 電話 ○ 000 思、目間景保険に検討 第3をは可見等の方がに配入った。 により力	発生時、発生時所 ・押印を試験い ・押印を試験い ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で	等級人してく ます。 : 事故の事実に : 記入日 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	ださい。 相違ありません。 年 9月 日 原機等的著句(気 第 15 系種求)する	要です。	
人 身本故のは ◆ 上記理由 ● 当事者 ● 目撃者 ● その他 (※ 放当する (注)当頃は、報音(2) 第一名(2) 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	国の は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	順向等数当事長・多 5. 関係者の記名 明書は取得してい 住所 〒 ○ ○ 一 氏名 ○ ○ ○ 3 電話 ○ 000 思、目間景保険に検討 第3をは可見等の方がに配入った。 により力	発生時、発生時所 ・押印を試験い ・押印を試験い ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で	等級人してく ます。 : 事故の事実に : 記入日 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	ださい。 相違ありません。 年 9月 日 原機等的著句(気 第 15 系種求)する	要です。	

「交通事故証明書」にお名前が記載されている場合は 不要です。

(裏面)

記載例

○交通事故概要記入欄...

(物件裏が扱いの交通裏が証明費にお名前が記載されている場合は、以下の項目は記載不要です。)

発:	生生	月日	時.	年	月	В	午前午後		ı	時	分頃	天候				
発	生	煬	所													
		住	所.						2	話	())				
	#	Æ	名				生金	∓月	В	昭・			年	月	8() 감
	甲	自賠責 険契約						黄保		第					물.,	
		登録器	믕.				\$	故状	時況	3	長・同	栗 (甲	· Z)	· #8	ე• ტი	他。
		住	所						2	話	())				
	_	Æ	名.				生金	∓ 月	В	船・			年	月	8() 참
	Z	自賠責赎契約						黄仔		第					물	
		登録署	9.				\$	故状	時況	3	ほ・問	乗 (甲	· Z)	· #1	ე• გი	他
当		住	所	〇〇市	00	3 T E	1-2		3	監話	(000	0) ((00-0	000	0	
_	_	£	名	00	00		生金	∓ 月	8	題・	大,	00年	0月	08	(00)	۲
*	丙	自賠責 険契約		00損	保			黄保		第	А	123	456	789	9 5	3
耆		登録器	9.	1234	567		\$	故	時況	3	低・問	乗 (甲	②	· #8	9∙ ඇග	他
		住	所					1)				
		EE.	名				生命	王月	/					9	В() 才

傷害を負った方が同乗者の場合などで、交通事故証明書 にお名前が記載されていない場合には、かならず記載が 必要です。

IX.	自賠責保 険契約先	自賠責保険 証明書番号		第	믘		
	登録番号		\$ 0	故状	時況	運転・同業	(甲・乙)・歩行・その他

※ 上記に事故当事者が記入できない場合には、別紙に必要事項を記載してください。